

柏市立土中学校のみなさん、こんにちは。

先日は私の話を聴いてくださり、ありがとうございました。みなさんが、硬い体育館の床に座りながら、最後までしっかり話を聴いてくれたことがうれしかったです。

校長先生からみなさんの感想を送っていただきました。さっそく、診療の合間に、そして、自宅に帰ってから、なんども読み返してみました。

すると、みなさんが、私が伝えなかったことをきちんと理解していることがわかり、お話しをしてよかったなあとと思っています。

さて、いくつか質問をいただいたのでお答えします。

1) 医師になって後悔していませんか？

まったく後悔はありません。医学はとても面白いです。ありふれた症状から大きな病気を見つけたときの喜びは、難しいゲームをクリアしたとき以上です。生まれ変わってもまた医者になりたいです。

2) なぜ内科を選んだのですか？

船戸内科医院のホームページに以前詳しく書きました。長くなってしまうので、「内科を選んだ理由」でページ内検索して記事を読んでみてください。

3) 医者をやめたら、どんな生活をしたいですか？

可能であれば、死ぬ直前まで医者をやめずに仕事をしたいと思っています。

4) 北海道大学を選んだ理由はなんですか？

北海道の自然の美しさと北海道大学の自由な雰囲気にひかれたからです。

5) 昔に戻れるならいつに戻りたいですか？

それはなんといっても中学校時代です。私が生まれ変わるきっかけになったのですから。もし、その中学時代にもどけたら、ちゃんと勉強をし、運動もがんばって、すべての教科で小松秀昭君に勝ちたい。

6) 効率の良い勉強法はありますか？

数学は自分でコツコツと解いていくしかありません。そして、繰り返すことが大切。英単語を覚えたり、問題集をやるときは、友達と問題を出し合うと効率的です。理科と社会はワークを徹底的に覚えること。なかなか覚えられないときは、ノートに自分なりにわかりやすくまとめると覚えやすいです。

7) ジョン・万次郎にひかれるところはどこですか？

運命のながれに絶望せず、やるべきことをしっかりやり、なんと失敗しても前向きに生きたところです。ただし、文字の読み書きもできなかった貧しい漁師の子が、身分の高い武士になり、東京大学の教授になったから偉いではありません。自分の人生を決めつけずに生きたところがすばらしいと思います。

以上、感想のお礼をかねてお返事を書きました。船戸内科医院のホームページには「ジョン・万次郎」の生涯のほかにも、「心に残る患者」「不思議な体験」「内科を選んだ理由」「北海道」などでページ内検索するといろいろな記事がでてきます。お時間のあるときに読んでみて下さい。

土中学校のみなさん、やる気スイッチをオンにして頑張りましょう。

令和8年7月5日

船戸内科医院 瀬畠 克之